



新年を祝い書初めと干支づくり



新年を迎えた「あやめの会」では、書初めと干支づくりを行いました。

まず、1月10日に五所川原市在住の 米谷 彰子 氏を講師に迎え書初めを行いました。お題は、オリンピックを題材にしたNHK大河ドラマのタイトル「いだてん」。皆さん、とても力強い筆運びでお題の「いだてん」を漢字とひらがなの2種類で一生懸命仕上げていました。

次に、1月24日に派立中在住の 荒関 イツ子 氏を講師に迎えフェルト生地を使用した干支づくりを行いました。今年の干支の「亥」(いのしし)をお題に、フェルト生地に「描く」、描いた図柄に合わせて「切る」、切った絵を色紙に「張り合わせる」と、細かな作業になりましたが、仕上がってみると見事な出来栄えに皆さん大変満足していました。



中泊町社協だより

福祉の輪をひろげよう

平成31年
2月号

あたたかい善意 ありがとうございます

★寄付金

・中泊ライオンズクラブ 様

★ペットボトルキャップ

・今章宏 様



中泊ライオンズクラブ

● お詫び

平成31年1月号「社協だより」の7ページ目「賛助会費」の欄で記入漏れがございましたのでこのたび掲載し、お詫び申し上げます。

賛助会費（一口3千円）

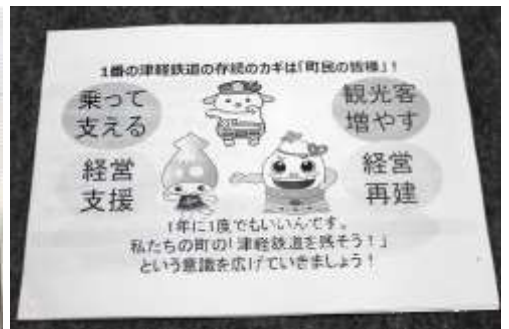
◆小泊漁業協同組合

1月はインフルエンザ対策と津軽鉄道について勉強しました

1月25日に開催いたしました宝寿大学では、始めに「健康ショートタイム」と題して、町民課 岡本 智子 保健師より、正しい「手の洗い方」や「マスクの着用法」についてお話をしていただきました。五所川原保健所管内では注意報が発令されていますので学んだことを実践し、インフルエンザにかからないように気を付けましょう。

後半は「津鉄アモーレ」と題して、総合戦略課 外崎 健太 氏に津軽鉄道の歴史とこれからについてお話いただきました。

地元中泊町の観光資源である「津軽鉄道」は、通学から観光まで幅広く利用されていますので、町民の皆さんも大いに活用し、「津軽鉄道」を盛り立てましょう！



交通安全及び特殊詐欺被害予防教室を開催しました

1月23日、小泊老人憩いの家へ、小泊駐在所より 大科 健太 巡査長をお招きし、ご講演をいただきました。

県内では還付金詐欺や架空請求詐欺など、特殊詐欺被害が多数発生しています。

金銭トラブルや、実在の企業名を語った例など、次々と詐欺の手口を変えて皆さんの大切な財産を狙っています。

少しでも怪しいと感じたり、不安になりましたら一人で悩まずに家族や知人、お近くの警察署へご相談しましょう。

交通安全では、年齢を重ねるごとに衰えていく身体機能によって判断力や反応速度が低下し、歩行中、または車や自転車を運転中の事故につながる事があると学ぶことができました。



社会福祉法人 中泊町社会福祉協議会 ~ お問い合わせ先 ~

- ◆中里本所 〒037-0305 青森県北津軽郡中泊町大字中里字宝森1番地2
TEL・FAX (0173) 57-4841 ヘルパー室 (0173) 57-5074
- ◆小泊支所 〒037-0512 青森県北津軽郡中泊町大字小泊字朝間25番地
TEL (0173) 64-2905 FAX (0173) 64-3683

「社協だより」は、共同募金の配分金と広告料で作成しています。